

認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

(振込先:郵便局 02790-6-9847 北海道自由が丘学園をつくる会)

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 TEL(011)858-1711 FAX(011)858-1333

URL <http://www.hokjioka.net>

E-mail : [codmokan@agate.plala.or.jp](mailto:codmokan@agate.plala.or.jp)

支援会員・寄金 3,000円 (年額)  
\*会員には、本通信を配布します。



## 《写真説明》

< 8/8・長沼・体験会 >

この3月閉校した北長沼小学校の3階体育館を会場～窓から青空が見え開放的な中で、子ども達は思い思いの世界を創作…

## INDEX

- P1: 巻頭言
- P2: ヒューマントラスト 会費・集会
- p3: ↓ 学校設立運動
- p4-5: WAM 居場所事業・研修会
- p6: スクール:1 学期、「成長の記録」
- p7: ↓ :初等部、 ↓
- p8: エッセー、カレンダー、後記
- .....
- (チラシ:企画など)

## 「まおい学びのさと\*」体験会 (8月8日) について

北海道に自由な小学校をつくる会代表 細田孝哉

世の中大きくコロナ禍で揺さぶられました。(新しい小学校設立運動の)体験会は5月2日予定を延期して8月8日としました。マスコミ等でも大々的に広報できない中で、それでも年中から小3までの30名ほどの子どもたちが集まり、北長沼小学校校舎で行いました。

昨年末から始めた体験会準備も紆余曲折があり、ようやく実施にこぎつけました。とにかく初めてのことで、単発ながら、でも新しい学校の学びが伝わるようなものにしたいと、内容・日程・スタッフ配置・準備など、さんざん頭を悩ました。

当日、1日企画の午前の部は“ヒラメキ工房”(ダンボール自由創作・大模造紙自由画)、午後の部は“校内スタンプラリー”でした。一人でも、何人かだけでも、自由に何でも作ってみようと、用意した大量のダンボールに子どもたちは食いついていきました。考えてからではなく、まず手が動く、動かしながら何かをイメージしている、自分の力を試すようにダンボールカッターを差し込んでいる。刷毛だけでなく、手で足で模造紙に色を広げていく、その夢中な表情が生き生きとしている。大人はできるだけ手出しせずに見守る。身体で感じる、五感を開放する、好奇心・エネルギーを惜しまない、大人にとっても本当に子どもの生命力を感じる素晴らしい機会となりました。

やっぱり、子どもたちの生き生きとした姿を見られることが、大人向け説明会ばかりではなく、学校づくりの大きなステップだと実感しました。

[筆者は本認定NPO法人理事。公立学校の現職教師を勤めながら「市民立」による子どもが主人公の教育・学び舎を推進中]

注:昨年来「仮称:ゆきのさと自由が丘小学校」を展開。地元中心に新たにNPO申請中でその名称が「まおい学びのさと」。